

## smart fortwo cabrio



↑ 純正の66kW/90psから88kW/120psにまでパワーアップが施されたカブリオリ、ボディキットと組み合わせてパフォーマンス向上。

↑ フロントノックとサイドブレーキを新たにラインアップ。Lorinserのロゴが車内に華やかに飾れる。



↑ 最新モデルである最新のワンボックス型モデル(R511)をベース。デザイン性が高く、エレガントに仕上げたEクラスにマッチしている。



## AMG E43

↑ 主にフロントにハイパフォーマンスを追求しているため、フロントにスプリング変換キットを装着する必要がある。



↑ リアウィングとリアディフューザーももちろんカーボンファイバー。ウィングも少し高みがあった特徴的な形状をしているのが特徴。



↑ 輸入車販売の歴史には同社フロアマットにベタル。さらには洗車するスカッププレートを使用する。

## GLS 350 d 4MATIC



↑ 1.5リッター4気筒にオールペンして燃費効率を演出したLorinserのGLC350。注目すべき新作のエアロパーツは、同時に投入されるデザインが特徴的な個性を演出することでより美しくスタイリッシュにすることができる。

# Lorinser

www.lorinser.de

### メルセデスのプロ集団が織りなすカスタム&チューニング

新作のエアロパーツ、パワーアップモジュールを導入したGLSをはじめ、同社にとって初となるリップ形状のエアロを装着したE43の展示など、いつもと違った雰囲気を感じられた。心機一転したLorinserの今後のラインアップに注目だ。



↑ 軽量の鋳造23インチホイール(RS10)を装着。軽いながらも最高の安定性を確保。スプリングを見えるように演出することができる。



↑ ハイタイプとしながらも豪華なスタイルに注目。W222のフロントグリルをそのまま採用したことで威圧感と高級感の両立に成功している。